

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 12 月 21 日 (2017.12.21)

【公開番号】特開 2015-61316 (P2015-61316A)

【公開日】平成 27 年 3 月 30 日 (2015.3.30)

【年通号数】公開・登録公報 2015-021

【出願番号】特願 2014-176180 (P2014-176180)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/2389 (2011.01)

H 0 4 N 19/70 (2014.01)

H 0 4 N 19/436 (2014.01)

【F I】

H 0 4 N 21/2389

H 0 4 N 19/70

H 0 4 N 19/436

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 11 月 8 日 (2017.11.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ピクチャを複数の領域に分割する分割ステップと、

前記複数の領域の各々を独立して復号が可能なように符号化することで、前記複数の領域の各々に対応する符号化データを生成する符号化ステップと、

生成された複数の前記符号化データを、複数のパケットに格納するパケット化ステップと、

前記複数のパケットを送信する送信ステップとを含み、

前記複数の符号化データの各々は、1 以上のパケットに格納されるデータの単位である基本データ単位と一対一に対応付けられており、

前記複数の符号化データの各々は、前記 1 以上のパケットに格納され、

各前記パケットのヘッダ情報は、(1) 前記基本データ単位に当該パケットのみが含まれる、(2) 前記基本データ単位に複数のパケットが含まれ、かつ、当該パケットが前記基本データ単位の先頭のパケットである、(3) 前記基本データ単位に複数のパケットが含まれ、かつ、当該パケットが前記基本データ単位の先頭及び最後以外のパケットである、及び、(4) 前記基本データ単位に複数のパケットが含まれ、かつ、当該パケットが前記基本データ単位の最後のパケットである、のいずれであることを示す識別情報を含む

送信方法。

【請求項 2】

複数の復号部を備える受信装置における受信方法であって、

ピクチャが分割されることにより得られた複数の領域が、独立して復号が可能なように符号化されることで得られた複数の符号化データがパケット化されることで得られた複数のパケットを受信する受信ステップと、

前記複数の復号部が、前記複数の符号化データを並列に復号する復号ステップとを含み、

前記複数の符号化データの各々は、1 以上のパケットに格納されるデータの単位である

基本データ単位と一対一で対応付けられており、

前記複数の符号化データの各々は、前記 1 以上のパケットに格納され、

各前記パケットのヘッダ情報は、( 1 ) 前記基本データ単位に当該パケットのみが含まれる、( 2 ) 前記基本データ単位に複数のパケットが含まれ、かつ、当該パケットが前記基本データ単位の先頭のパケットである、( 3 ) 前記基本データ単位に複数のパケットが含まれ、かつ、当該パケットが前記基本データ単位の先頭及び最後以外のパケットである、及び、( 4 ) 前記基本データ単位に複数のパケットが含まれ、かつ、当該パケットが前記基本データ単位の最後のパケットである、のいずれであるかを示す識別情報を含む  
受信方法。

【請求項 3】

ピクチャを複数の領域に分割する分割部と、

前記複数の領域の各々を独立して復号が可能なように符号化することで、前記複数の領域の各々に対応する符号化データを生成する符号化部と、

生成された複数の前記符号化データを、複数のパケットに格納するパケット化部と、

前記複数のパケットを送信する送信部とを備え、

前記複数の符号化データの各々は、1 以上のパケットに格納されるデータの単位である基本データ単位と一対一で対応付けられており、

前記複数の符号化データの各々は、前記 1 以上のパケットに格納され、

各前記パケットのヘッダ情報は、( 1 ) 前記基本データ単位に当該パケットのみが含まれる、( 2 ) 前記基本データ単位に複数のパケットが含まれ、かつ、当該パケットが前記基本データ単位の先頭のパケットである、( 3 ) 前記基本データ単位に複数のパケットが含まれ、かつ、当該パケットが前記基本データ単位の先頭及び最後以外のパケットである、及び、( 4 ) 前記基本データ単位に複数のパケットが含まれ、かつ、当該パケットが前記基本データ単位の最後のパケットである、のいずれであるかを示す識別情報を含む

送信装置。

【請求項 4】

ピクチャが分割されることにより得られた複数の領域が、独立して復号が可能なように符号化されることで得られた複数の符号化データがパケット化されることで得られた複数のパケット

を受信する受信部と、

前記複数の符号化データを並列に復号する複数の復号部とを備え、

前記複数の符号化データの各々は、1 以上のパケットに格納されるデータの単位である基本データ単位と一対一で対応付けられており、

前記複数の符号化データの各々は、前記 1 以上のパケットに格納され、

各前記パケットのヘッダ情報は、( 1 ) 前記基本データ単位に当該パケットのみが含まれる、( 2 ) 前記基本データ単位に複数のパケットが含まれ、かつ、当該パケットが前記基本データ単位の先頭のパケットである、( 3 ) 前記基本データ単位に複数のパケットが含まれ、かつ、当該パケットが前記基本データ単位の先頭及び最後以外のパケットである、及び、( 4 ) 前記基本データ単位に複数のパケットが含まれ、かつ、当該パケットが前記基本データ単位の最後のパケットである、のいずれであるかを示す識別情報を含む

受信装置。

【請求項 5】

ピクチャを複数の領域に分割する分割ステップと、

前記複数の領域の各々を独立して復号が可能なように符号化することで、前記複数の領域の各々に対応する符号化データを生成する符号化ステップと、

生成された複数の前記符号化データを、複数のパケットに格納するパケット化ステップと、

前記複数のパケットを送信する送信ステップとを含み、

前記複数の符号化データの各々は、1 以上のパケットに格納されるデータの単位である基本データ単位と一対一で対応付けられており、

前記複数の符号化データの各々は、前記 1 以上のパケットに格納され、  
各前記パケットのヘッダ情報は、当該パケットが前記基本データ単位の先頭に対応する  
部分を格納していることを示す識別情報を含む  
送信方法。